応用地質株式会社

戦略事業推進本部 維持管理事業推進室

安藤 伸 先生

(昭和60年3月理学部地球科学科卒業;
昭和62年3月大学院修士課程理学研究科地球科学専攻終了)

地盤防災・環境保全と地質調査

講演概要：

日本列島は太平洋プレート、フィリピン海プレートの沈み込み帯に位置し、活断層、活火山が多く存在します。日本は他の先進国に比較して非常に自然災害が多く、地盤は脆弱で、斜面は崩れやすく、平野部では洪水や地盤沈下が発生します。

そのため建設基準や建築基準は外国に比較して非常に厳しい基準となっています。

しかしながら、毎年のようにどこかで自然災害が発生し、犠牲者が出ています。私たち地質調査業や建設コンサルタント業で働く地質はこうした地盤に関係した災害を防止するために日々奮闘しています。

講義では、

- 1) 地盤災害と防災のための地質調査
- 2) 土壌汚染や低炭素社会への取り組み

について紹介します。

日時：7月1日(木) 午後5時00分～6時30分

場所：理学部B203室

連絡先：理学部地球科学教室

和田 秀樹

電話 238-4910(内線4791)

メール sehwada@ipc.shizuoka.ac.jp